

東の宝 第3号 R6.6.19

たくさんの方々に 支えられています

5月下旬から6月にかけて多くの方々が本渡東小学校に来校されました。本校の教育活動をたくさんの方々が支えてくださり、感謝しています。29日には1年生が子ども民生委員になりました。委嘱状交付式には、地域福祉推進委員長益田様、本渡東小校区の代表の民生委員、児童委員の方々にも出席いただきました。代表児童が、地域の一員としてあいさつをがんばりたいという思いを発表しました。その後、4年生が認知症サポーター講座を受講し、オレンジリングを受け取りました。



30日は**本渡東子ども見守り隊出発式**を実施しました。本年度は96人の皆様が登録をされました。毎朝子どもたちと一緒に歩き登校を見守ってくださる方々、下校時に子どもたちを通学路で待ち見守ってくださる方々、また時間を見つけて日々見守ってくださる方々、本当にありがとうございます。よろしくお願いたします。

人権週間 「いいね」の花をさかせよう

熊本県では、6月を「心のきずなを深める月間」として、いじめの根絶に向けて取り組んでいます。本校では6月17日から21日までを校内人権週間とし、東っ子の言葉に「いいね」の花をさかせようをテーマに重点的に取組を進めています。この期間に**相手の気持ちになって考えること、言葉を大切に使うこと、そして命あるものの大切さに気づくこと等を人権学習や人権標語の作成などのいろいろな活動を通して学んでいきます。**

自他を大切にする思いやりのある東っ子を学校と家庭、地域が連携して育成していきたいと思ひます。



私たち大人も言葉を大切に 使っていきますよ。

子どもたちの健全育成のためには、私たち大人の接し方が非常に重要だと言われています。**教育の根幹に人権教育を据え、言語環境を含む教育環境をしっかりと整備していくことが我々大人の責任だと思ひます。**

子どもたちは、新しいことを知りたい、新しいことを学びたいという思いや願ひを持っています。私たち大人は、何でも吸収していくことができる小学生のこの時期に、どのような知識や技能を正しく身につけさせるべきかを判断し、正しく導いていくことが大切だと、今感じています。**私たち大人の言語環境を見直し、言葉を大切に使いながら、学校・家庭・地域で子どもたちを育てていくことが大切であると日々思っています。子どもたちにあたたかい言葉を使う大切さを、伝え続けていきましょう。**

7月行事予定表

7月		
1日	(月)	委員会活動
4日	(木)	授業参観 学級懇談 地区懇談会
5日	(金)	地区児童会 移動図書(1.2.3年)
8日	(月)	チャレンジタイム
10日	(水)	移動図書(4.5.6年)
19日	(金)	1学期終業式(給食あり)
20日	(土)	夏休みスタート
22日	(月)	小体連水泳記録会東ブロック 予備日なし 5.6年出場予定

※ 変更になる場合があります。その場合は連絡します。

6月7日には租税教室が実施され、6年生が税金について学びました。天草法人会の4名が来校され、お話をしてくださりました。税金がない世界をアニメで見たりして学びを深めました。また、6月3日と10日には本渡地区公民館から読み聞かせに来ていただきました。その後も土人形づくり、田植え、ポンカン農家見学等、地域の皆様としっかり学んでいます。これからも金子地域学校協働活動推進員のコーディネートのもと**地域とともにある学校づくり**を進めていきたいと思っています。

